

事務事業名		海洋センター管理事業		所属部	教育委員会	所属課	社会教育課
総合計画体系	政策名	(IV)ふるさとを学び育つまち<<教育・文化>>		所属G	社会教育G	課長名	奥井 雅司
	施策名	(30)生涯スポーツの振興		担当者名	原田 憲一	電話番号	0854-40-1073 (内線) 2243
	目的:対象	対 象	市民	意 図	生涯を通じて、スポーツや運動に親しみ、スポーツや運動を楽しみ、支える。		
	基本事業名	(088)スポーツ環境の充実		予算科目	会計 款 大事業 大事業名 0 1 5 0 0 1 項 目 中事業 中事業名 3 0 1 0 1 0	体育施設管理事業 海洋センター管理事業	
目的:対象	対 象	市民	意 図	スポーツ活動に親しむ。			

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間	
<input type="checkbox"/> 単年度のみ	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
・(株)キラキラ雲南による指定管理施設。年度協定に基づく指定管理委託料の支払い。 ・施設管理業務に関わる指定管理者との協議。 ・修繕が必要となった場合の予算措置、契約など。 ・H30年7月にリニューアルオープンし健康づくりの拠点施設として運営している。 ・管理対象施設 B&G海洋センター ラソソテ	

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	R元年度実績(R元年度に行った主な活動)		R2年度計画(R2年度に計画する主な活動)			
	①指定管理料算定事務②年度協定締結業務③指定管理料支払い④利用促進に関する協議		①指定管理料算定事務②年度協定締結業務③指定管理料支払い④利用促進に関する協議			
② 活動指標		単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(計画)
ア	協議など	件	20	20	17	17
イ	修繕	件	1	0	2	2
ウ						
エ						

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標		単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(計画)
	市民		ア	人口	人	37,794	37,012	36,248	37,004
			イ						
			ウ						
② 意図(対象がどのような状態になるのか)		④ 成果指標		単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(計画)	
施設を利用することにより、体力の向上、健康増進等が図られ、交流を通して人づくり・地域づくりに繋げる。		ア	施設利用者数	人	8,132	41,257	60,813	60,813	
		イ							
		ウ							

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳(1年度決算)		② コストの推移		単位	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(計画)
指定管理委託料	52,435千円	事業費内訳	国庫支出金	千円				
賃借料他	60千円		県支出金	千円				
備品購入	311千円		地方債	千円				
			その他	千円				
			一般財源	千円	14,004	42,816	52,806	52,056
		事業費計(A)	千円	14,004	42,816	52,806	52,056	
		人件費	正職員従事人数	人	1	1	1	
			延べ業務時間	時間	500	200	200	
			人件費計(B)	千円	2,039	866	848	
			トータルコスト(A)+(B)	千円	16,043	43,682	53,654	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
温水プール、トレーニングルームが新たに設置となり平成30年7月に健康づくりの拠点としてリニューアルオープンした。	健康づくりの拠点施設として利用者を増やすため利用促進キャンペーンや啓発に努めた。安心安全で質の高いサービス提供による利用促進のため運営委員会を組織し協議した。	新たに健康づくりの拠点としてオープンしたラソソテの利用促進や総合型スポーツクラブとの関係について意見が寄せられている。運営委員会では初年度に比べ利用者獲得のための運営姿勢に好評価をいただいた。令和2年3月は、新型コロナウイルス感染症の影響で団体および利用者で利用を自粛され、予定の利用がされない状況があった。

事務事業名	海洋センター管理事業	所属部	教育委員会	所属課	社会教育課
-------	------------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があると理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合 →	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？		
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合 →	
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	大規模改修工事が完了し、H30年7月にオープンした。今後、健康福祉部の策定した「健康づくり拠点施設」の基本計画に沿って事業を展開することで、より幅広い市民による利用が促進されると考えられる。
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない		
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合 → (具体的な手段や類似事業名)	近隣に同規模・同機能の類似施設がないことから、他の事業との整理統合は困難である。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない		
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
D 公平性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		理由
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	
評価の 総括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	B 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																				
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	向上		●		維持			×	低下		×	×
		コスト																			
	削減	維持	増加																		
向上		●																			
維持			×																		
低下		×	×																		
<p>・健康づくり拠点施設として雲南市立病院や身体教育医学研究所との連携も図られている中で、今後は体力づくり、健康づくりの目的のほか、健康増進や介護予防を目的とした施設としての利用の向上が望まれる。そのため多くの方に施設の利用を促し活用いただく運営方法や魅力ある運動メニュー等を検討していく必要がある。</p>	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																				